



創立100周年特別号

お陰様で100周年、新たな未来への挑戦

地方独立行政法人大阪市立工業研究所
理事長 中 許 昌 美

本年7月、当研究所は創立百周年を迎えました。これも偏にご利用企業の皆様をはじめ、関係各位の多年にわたるご厚情とご指導によるものと深く感謝申し上げます。

また、創立百周年記念講演会・祝賀会を7月5日に催しましたところ、ご来賓・ご招待の皆様をはじめ業界団体、関係企業等多数の皆様のご来場とご祝辞を頂戴しました。ここに厚く御礼申し上げます。

さて、創立当初から当研究所は研究を業務と位置づけ、時代を先取りする先導的研究の成果を企業の皆様との共同研究開発を通じて実用化、工業化を実践し、平成20年の法人移行時にも、この理念を定款に受け継ぎました。そして多様化する企業ニーズに呼応し、付加価値の高いものづくりを研究企画から製品化まで一貫して支援するためには、科学的研究に裏打ちされた研究成果の実用化及び工業技術の高度化が必要不可欠であると改めて認識し、優れた研究業績と企業支援実績を上げるべく、職員一同、切磋琢磨し業務を遂行しています。

現在、イノベーションの推進に係る国の施策では、大学・公的研究機関等の技術シーズを企業に橋渡しする機能の強化が打ち出されています。当研究所は独創的な技術シーズの開発に挑戦し、ハイエンドなものづくりを目指す企業の皆様のための新材料・新素材の開発支援拠点として、さらなる発展を目指します。そのため、地域の大学や公的研究機関との連携、とくに国立研究開発法人産業技術総合研究所やドイツのフラウンホーファーIPA（生産技術・オートメーション研究所）との連携協定に基づく協力を積極的に展開し、大阪産業創造館等の支援機関や連携協定を締結した池田泉州銀行等金融機関との協力も強化するなど、グローバル展開を目指すものづくり企業の皆様に対する支援を充実させ、大阪発のイノベーション創出に取り組んで参ります。

創立百周年を機に、企業の皆様のベストパートナーとして、また、新たな未来に挑戦する研究所として活動を深化させて参りますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地方独立行政法人

大阪市立工業研究所

〒536-8553

大阪市城東区森之宮1丁目6番50号

TEL 06-6963-8011 FAX 06-6963-8015

- 技術相談専用電話 TEL 06-6963-8181
- 技術相談専用メール 8181@omtri.or.jp
技術相談等の受付時間 9:00~17:30
(但し、土・日、国民の休祝日、年末年始を除く)
- URL <http://www.omtri.or.jp>
- Eメール mail@omtri.or.jp

メールマガジン会員募集中

大阪市立工業研究所は創

地方独立行政法人大阪市立工業研究所創立100周年、一般社団法人大阪工研協会創立90周年記念講演会が、7月5日(火)に450名と多数の方々参加のなか、大阪国際交流センターで盛況に開催されました。

講演会は、当研究所中許昌美理事長と大阪工研協会会長奥野和義様(奥野製菓工業株式会社代表取締役社長)の開会の挨拶で始まり、産業界と教育界から4名の方々にご講演いただきました。

最初に、大研化学工業株式会社代表取締役社長の原田昭雄様に「大研化学と工業研究所、水金からナノ粒子まで」と題したご講演で、60数年の長きにわたり工業研究所とともに研究開発を行われ、陶磁器用金液開発に始まりわが国有数のエレクトロニクス素材開発メーカーとなられた歴史についてお話しされました。さらに、原田昭雄様の要請により、途中ホンダエンジニアリング株式会社の高田亮太郎様に、「銀ナノコーティングを使った新しい低フリクション技術」と題して、大研化学工業株式会社が開発したナノ粒子の自動車分野への応用展開についてホットな話題を提供いただきました。

続いて、南山大学教授の澤井実先生に「近代大阪の産業発展と大阪市立工業研究所」と題したご講演で、大正・昭和期にかけて当研究所が大阪経済のために精力的かつ活発に活躍した役割について多くの実例をあげてお話しいただきました。

最後に、2014年ノーベル物理学賞を受賞された名古屋大学教授の天野浩先生に、「LEDが照らす日本と世界の明るい未来」と題したご講演をしていただきました。最初にノーベル賞の受賞連絡から授賞式までの様子をご披露頂き、続いて受賞対象となった青色LEDの研究の始まりから開発内容について、さらに、LEDの今後の展開についてご講演頂きました。また、ご講演の最後には、当研究所の技術シーズを基にした企業支援に対して、共にごがんばりましょうとエールを送って頂きました。



大阪市立工業研究所
理事長 中許昌美



ご講演される
大研化学工業株式会社
代表取締役社長 原田昭雄様

企業の皆様とともに1世紀。

立100周年を迎えました

講演会に引き続き行われた祝賀会には、231名のご参加を頂きました。

祝賀会では、吉村洋文大阪市長、近畿経済産業局長の関総一郎様、国立研究開発法人産業技術総合研究所理事長の中鉢良治様、ドイツフラウンホーファー生産技術・オートメーション研究所部門長のイヴィツァ・コラリッチ様から祝辞を頂きました。続いて、大阪府立産業技術総合研究所理事長の古寺雅晴様の乾杯の挨拶の後、和やかな雰囲気の中で、業種を超えた情報交換と名刺交換などの交流が活発に行われました。



ご講演される
ホンダエンジニアリング株式会社
高田亮太郎様



ご講演される
南山大学教授 澤井実先生



ご講演される
名古屋大学教授 天野浩先生



講演会風景



祝賀会風景

そしてまた新たな1世紀へ。

「市工研100年の歩み」の詳しい情報は…

1 市工研ホームページに100周年記念沿革を掲載中

100年を以下の3期に分けてご紹介しています。

<http://www.omtri.or.jp/news/2016/04/2381.html>

【沿革①】創立(1916年)～北区北扇町時代(1981年)

現・北区芝田町に創立、業務を開始しました。その後、1923年に現・北区扇町に新築移転となり、大正から昭和初期にかけて、近代大阪のものづくり支援を通して産業発展に寄与しました。

【沿革②】森之宮移転(1982年)～独法化準備(2007年)

現在地である森之宮に新築移転後、より開かれた施設利用サービスを拡大し、機能性や最先端の材料分野で支援を強化しました。

【沿革③】地方独立行政法人化(2008年)～

独法化以降は、新しい取り組みを積極的に展開し、産学官連携のもとで、迅速・柔軟をモットーに活動しています。



創立時の旧庁舎(1916年～1923年)



北区扇町の旧庁舎(1923年～1982年)

2 1950年(昭和25年)発刊「月刊工研(現・工研だより)」のバックナンバーを見る

月刊工研→工研ニュース→工研だより、と名称変更しましたが、技術支援情報の継続的な広報を行ってきました。

お問合せ: 市工研企画部 06-6963-8011

3 今年創立90周年の(一社)大阪工研協会が1926年(大正15年)に創刊した「科学と工業」のバックナンバーを見る

大阪工研協会創立時から現在まで、毎月発行してきました。市工研と共に大阪ものづくり企業を支えるための様々な研究や技術が紹介された資料です。

お問合せ: (一社)大阪工研協会 06-6962-5307

4 神戸大学附属図書館新聞記事文庫で、大正～昭和初期の市工研関連新聞記事を見る

神戸大学附属図書館新聞記事文庫に、大阪市立工業研究所の大正～昭和初期時代の新聞記事が59点あります。以下のアドレスにアクセスしていただき、簡易検索欄に「大阪市立工業研究所」を入力してください。当時の貴重な新聞記事をご覧いただけます。

神戸大学附属図書館デジタルアーカイブ

【新聞記事文庫】 <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/sinbun/index.html>

技術情報セミナー「快適な住環境のための環境制御・評価技術」

■ 日時 平成28年 9月16日(金) 13時00分～17時20分

■ 場所 大阪産業創造館 4階 イベントホール

■ 定員 110名(先着)、無料

- | | | |
|-------------------------------|---------|-------|
| 1) 調湿材料と湿度を一定値に制御できる湿度制御材料の開発 | 環境技術研究部 | 長谷川貴洋 |
| 2) 炭素系吸着剤による脱臭、消臭、空気浄化 | 環境技術研究部 | 岩崎 訓 |
| 3) めっきの耐食性・防食性と腐食試験 | 環境技術研究部 | 野呂美智雄 |
| 4) 製品開発に活用できる抗菌・防かび試験法 | 環境技術研究部 | 森芳 邦彦 |

【問い合わせ】

<申込み・会場関連> 大阪産業創造館 TEL:06-6264-9895 URL:<http://www.sansokan.jp/>

<講演 関連> 大阪市立工業研究所 TEL:06-6963-8109 E-mail:mail@omtri.or.jp